

明治の長崎、愛と誇りを貫いた女性がいた。

# 蝶々夫人



hitaruオペラプロジェクト プレ公演

*Madama Butterfly*

2021.2.21 sun

開場13:00 / 開演14:00

上演予定時間 / 約3時間(休憩含む)

会場 / 札幌文化芸術劇場 hitaru

G.プッチーニ作曲/L.イリカ、G.ジャコーザ台本/全2幕 原語上演 字幕付き/ミラノ初演版をもとにしたhitaruオリジナル版  
指揮/柴田真郁 演出/岩田達宗 管弦楽/札幌交響楽団

**全席指定・税込** SS席14,000円、S席12,000円、A席10,000円、B席8,000円、C席6,000円、U25席(C) 3,000円  
プラザメンバーズ先行発売1月9日(土)/北海道二期会維持会員先行発売1月11日(月・祝)/一般発売日1月16日(土)

劇場は30分ごとに空気を入れ替えており、十分な換気を行っております。  
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、座席は前後左右1席ずつ間隔を空けて販売いたします。今後、状況により間の席を追加販売させて頂く可能性がございます。あらかじめご承知ください。  
主催:札幌文化芸術劇場 hitaru (札幌市芸術文化財団)、一般社団法人北海道二期会  
協力:LCアルモニカ、札幌オペラシンガーズ、札幌大谷大学、北海道教育大学岩見沢校  
助成:独立行政法人日本芸術文化振興会、公益財団法人花王芸術科学財団、公益財団法人道銀文化財団、公益財団法人三菱UFJ信託芸術文化財団、  
一般社団法人北海道ライブ・エンタテインメント連絡協議会  
後援:札幌市・札幌市教育委員会、北海道新聞社、HTB北海道テレビ、札幌音楽家協議会、NPO法人北海道国際音楽交流協会(ハイメス)、北海道日伊協会、  
(株)ヤマハミュージッククリエイト リング 札幌店  
北海道二期会維持会プレミアム法人会員:寿産業株式会社、合同会社ブラシカスタジオ

[プラザメンバーズ先行発売] 1.9 (土) 10:00~

WEB会員限定

■札幌市民交流プラザメンバーズサイト  
https://sapporo-cp-members.jp

DM会員限定 ※会員カードの提示が必要になります。

■市民交流プラザ チケットセンター (市民交流プラザ2階)  
[10:00~19:00 休館日を除く]

■道新プレイガイド (札幌市中央区大通西3丁目 道新本社1階)  
[10:00~17:00 日曜日定休] TEL 0570-00-3871

札幌市民交流プラザメンバーズ 会員募集中!

入会方法や特典など詳しくは  
●メンバーズサイト <https://sapporo-cp-members.jp>  
または  
●札幌市民交流プラザメンバーズ事務局  
TEL 011-271-2345 [10:00~19:00 札幌市民交流プラザの休館日は除く]

チケットに関するお問い合わせ 道新プレイガイド TEL 0570-00-3871 [10:00~17:00 日曜日定休]

公演に関するお問い合わせ 北海道二期会 [専用携帯電話] TEL 090-6266-5313  
[専用メール] [opera-hokkaido-nikikai@au.com](mailto:opera-hokkaido-nikikai@au.com)

※やむを得ない事情により、出演者等が変更になる場合がありますのでご了承ください。  
※車椅子ご希望の方は北海道二期会までお問い合わせください。  
※未就学児のご入場はご遠慮ください。また、感染症拡大防止のため、託児サービスはご利用いただけませんのでご了承ください。  
※壁際、手摺の近くなど一部のお座席で、舞台・字幕が見えにくい場合がございますので、ご了承ください。

[北海道二期会維持会員先行発売] 1.11 (月・祝) 10:00~

お問い合わせ

■メール [mail@hokkaido-nikikai.com](mailto:mail@hokkaido-nikikai.com)

[一般発売] 1.16 (土) 10:00~

チケット取り扱い

■札幌市民交流プラザメンバーズサイト  
https://sapporo-cp-members.jp

■市民交流プラザ チケットセンター (札幌市民交流プラザ2階)

■道新プレイガイド (札幌市中央区大通西3丁目 道新本社1階)  
TEL 0570-00-3871 <https://doshin-playguide.jp>

●ご購入方法によって手数料がかかる場合や、座席をお選びいただけない場合がございます。詳しくは買い求め店舗にてお問い合わせください。  
先行販売で売り切れた場合は、一般販売はございませんので、あらかじめご了承ください。

※開演時間に遅れますと、長時間入場をお待ちいただく場合や立ち見となる場合がございます。時間に余裕を持ってお越しください。  
※U25 (C席):1996年以降にお生まれの方(未就学児を除く)であれば学生に限らずご購入いただけます。取り扱いには道新プレイガイドまたは市民交流プラザチケットセンター窓口のみ。ご購入、ご来館時に生年を証明できるものをお持ちください。  
※感染予防に対応した適切な距離を保つため、1列目~3列目の座席は販売致しません。

## 北海道二期会 維持会 ご加入のお願い

北海道二期会は、1964年に「二期会札幌分室」として発足。2017年4月「一般社団法人北海道二期会」として新たな一歩を踏み出しました。

当会は今後も、北海道の音楽文化の更なる発展向上と音楽を通じた社会貢献のため、皆様と共に歩んでいきたいと思っております。何卒ご理解とご賛同を賜り、維持会員としてご支援いただけますようお願い申し上げます。

資格	当会の活動にご理解・ご協力をいただける方で、法人・個人を問いません
特典	会員の種別によって、オペラ、その他公演のチケットをプレゼント、及び各公演チケットの割引など、特典があります。
問い合わせ	URL <a href="http://www.hokkaido-nikikai.com">http://www.hokkaido-nikikai.com</a> TEL 011-737-9949 メール <a href="mailto:mail@hokkaido-nikikai.com">mail@hokkaido-nikikai.com</a>

## 感染症拡大防止のための取り組みにご協力ください

- ご来館の際のマスク着用、およびご入場時の検温、手指の消毒にご協力をお願いいたします。
- 座席は前後左右1席ずつ間隔をあけて販売いたします。当日は指定の座席にお座りいただきますようお願いいたします。
- 入場時はお客様ご自身にチケットの半券を切っていただき回収いたします。
- クローク、ピュッフェのサービスは休止しております。●熱があるなど体調が悪い方のご来場はお控えください。
- 混雑緩和のため、終演後は分散退場を実施いたしますのでご協力をお願いいたします。
- チケットをご購入された皆様の連絡先をお預かりし、保健所などへ提出する場合がございますのでご了承ください。
- 客室内ではできるだけ私語はお控えいただき、他のお客様との接触も極力少なくしていただきますようお願いいたします。
- 「ブラボー」などのお声かけはお控えいただき、拍手のみでの応援をお願いいたします。●出演者によるお見送りは実施いたしません。また、出演者への花束や贈り物もご遠慮ください。



その他の取り組みについて、くわしくはこちらをご確認ください▲

[hitaruオペラプロジェクトプレ公演『蝶々夫人』関連企画]

## マダム・バタフライの素顔 ~原作と音楽から考えるその現代性~

2021年1月22日(金)19:00開演(18:15開場) クリエイティブスタジオ(札幌市民交流プラザ3階)

お話し 千葉 潤 (札幌大谷大学 芸術学部音楽学科 学科長 教授)

出演 ソプラノ/佐々木 アンリ(蝶々夫人) テノール/岡崎 正治(ピンカートン) ピアノ/伊藤 千尋

■お申込み開始/12月27日(日)10:00~(定員80名) ■聴講料/1,000円(要予約・当日支払い・当日座席指定)

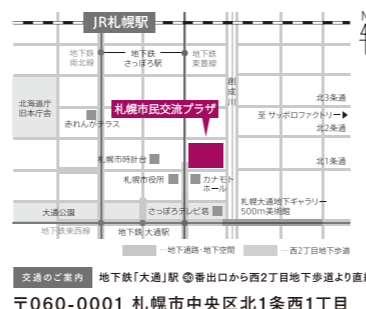
クリエイティブスタジオへ  
ご来場の皆様へ  
ご協力のお願い



お問い合わせ・お申し込み Eメール [lesson@hokkaido-nikikai.com](mailto:lesson@hokkaido-nikikai.com) TEL 090-6266-5313

## hitaru オフィシャルスポンサー

ニトリ、アイングループ、イオン北海道、CO・OP共済、札幌田中病院、TAIYO GROUP、きのとや、札幌丸井三越、トランスコスモス、北央病院、北星学園大学、北海道コカ・コーラボトリング、北海道新聞社、北海道ブブ、ホテルモントレグループ、練成会グループ  
あいプラン、MORIHICO、アミノアップ、石部基実クリニック、伊藤組土建、岩倉建設、岩田地崎建設、大通り矯正歯科、札幌駅前通まちづくり会社、札幌大谷学園、札幌大通まちづくり会社、札幌市交通局、札幌振興公社、札幌都市開発公社、サッポロホールディングス、ANAクラウンプラザホテル札幌、札幌マクニティ・ウイメンズホスピタル、ジェイ・アール北海道バス、じょうてつ、ANA、大和証券、さっぽろ東急百貨店、日本航空、福山倉庫、富士メガネ、北海道エアシステム、北海道科学大学、北海道中央バス、北海道電気保安協会、丸彦渡辺建設、萬田記念財団、三井不動産リアルティ札幌、よつ葉乳業、Life&Ceremony、敷島屋、北海道ガス、倉澤高圧コンクリート、旭ノベックス、SOC、遠藤興産、SAPICA、三精テクノロジーズ、大成建設、大丸札幌店、日建設計、北海道グリーンメンテナンズ、豊建商、あべ耳鼻咽喉科アレルギー科クリニック、氏家記念こどもクリニック、クリーンアップ、藤城建設、ホクリョウ、北洋銀行、北海道銀行、朝日新聞社、阿部小児科医院、アメテック、アルシス、若本・佐藤法律事務所、ウエス、AIRDO、おしま内科胃腸科クリニック、柿崎歯科、片桐企業グループ、TAT札幌、北空法律事務所、ケープラ・ロジ、札幌商工会議所、札幌デンタルケア、ジャパネットニッポンソフトウェア、サツイベ、すずらん乗馬クラブ、蘇春堂形成外科、タイムズ24、みよしの、内科丹田クリニック、福祉泌尿器科クリニック、北海道熱供給公社、北海道マツダ、ほりい総合法律事務所、マウントアライブ、明治安田生命、元町皮膚科、山二、吉田記念病院、六書堂、和らいふ、北海道放送、札幌テレビ放送、北海道テレビ放送、北海道文化放送、テレビ北海道



〒060-0001 札幌市中央区北1条西1丁目

hitaru

オペラプロジェクト

について

札幌文化芸術劇場hitaru(ヒタル)では、地元のオペラ団体、アーティスト、教育機関、スタッフなどが総力を結集し、hitaruを舞台とした新たなオペラ作品を創造・発信する「hitaruオペラプロジェクト」をスタートします。

今回の『蝶々夫人』は、北海道二期会との共催により、2022年から本格実施するhitaruオペラプロジェクトのプレ公演として開催するものです。

## 作品について ABOUT

『蝶々夫人』の原作は1897年(明治30年)に書かれた小説で、アメリカに住む法律家、J. L. ロングが姉から聞いた哀れな日本娘の実話が基となっています。新しいオペラの題材を探していた作曲家プッチーニはロンドンのD.ベラスコによる戯曲化された「蝶々夫人」に出会います。主人公蝶々さんに強く心を惹かれたプッチーニは即座にこれをオペラにすることを決意します。

作曲するにあたりプッチーニは日本への理解を深めようと当時の駐イタリア大使夫人大山久子の元を訪れ教えを請います。彼女から日本の文化、精神性、固有の音楽などを学んだプッチーニはそこで日本の美学ともいうべき武士道精神に出会います。これは心の姿勢を表すもので、仁、義、礼、智、信、忠、誠に基づいて武士だけでなく女性・子供にも与えられる道徳的な精神を指しています。自分たちの文化にはない心のありようにプッチーニは感銘を受け、大山夫人から得た多くの素材を元に『蝶々夫人』を作曲しました。

オペラの舞台は長崎。江戸から明治へと時代が大きく動く時、物の価値観も心のありようも時代の波に翻弄され、自分の立ち位置さえも見失い、ある者は時代の波に乗り遅れまいとなりふり構わず新しいものへと飛びつき、ある者は喪失感の中に溺れていく…その中で武士の娘としての誇りを胸にただひたすら「信」じ、愛するもの、尊敬するものへの自発的な「忠」「誠」を貫き通した一人の女性の物語。

プッチーニが真に描きたかった『蝶々夫人』をhitaruオリジナル版としてご覧いただけます。

## 指揮 CONDUCTOR



柴田 真郁  
MAIKU SHIBATA

1978年東京生まれ。国立音大音楽科を卒業後、藤原歌劇団、東京室内歌劇場等で指揮者として研鑽を積む。03年に渡欧、ドイツ各地で研鑽を積みながら、04年にウィーン国立音大マスターコースでディプロムを取得。バルセロナのリセウ大歌劇場ではアシスタント指揮者を務め、様々な上演に携わった。10年には再度渡欧し、イタリアの劇場を中心に研鑽を積んだ。帰国後は主にオペラ指揮者として活動。

近年では管弦楽にも力を入れている。2010年五島記念文化財団オペラ新人賞(指揮)受賞。

## スタッフ STAFF

美術 …… 松生 紘子  
照明 …… 成瀬 一裕  
衣裳 …… 下斗米 大輔  
ヘア・メイク …… 藤原 宏行  
演出助手 …… 山田 かおり  
所作指導 …… 若柳 智彩  
舞台監督 …… 齋藤 玲  
(札幌文化芸術劇場 hitaru)

## 演出 DIRECTOR



岩田 達宗  
TATSUJI IWATA

東京外国語大学フランス語学科卒業。91年より栗山昌良氏に演出助手として師事。96年五島記念文化賞オペラ新人賞を受賞し、98年より2年間、ヨーロッパ各地を游学、研鑽を積む。帰国後、本格的にオペラ演出家として各地のプロダクションで作品を発表し、高い評価を得る。

堺シティオペラ「三部作」、いずみホール「カルメル会修道女の対話」は、音楽クオリティック・クラブ賞、大阪府舞台芸術賞を受賞。愛知万博開催記念オペラ「白鳥」、会津オペラ「白虎」は佐川吉男音楽賞を受賞。ザ・カレッジ・オペラハウス「ねじの回転」は文化庁芸術祭大賞を受賞。

副指揮 …… 江川 佳郎  
…………… 木元 陸人  
合唱指導 …… 塚田 馨一  
コレペティートル …… 青山 紗弓  
…………… 伊藤 千尋  
…………… 千葉 悠也  
…………… 松岡 亜弥子

## あらすじ SYNOPSIS

### 第1幕

明治の長崎、アメリカの海軍士官ピンカートンは、斡旋屋ゴローの仲介で没落士族出身のうら若き芸者蝶々さんと結婚する。軽薄なピンカートンは、長崎領事シャープレスに不誠実な結婚をたしなめられようが気にも止めない。蝶々さんの家族や友達に囲まれて幸せな結婚式が始まり、皆が杯を酌み交わしているところへ、蝶々さんのおじで僧侶のボンゾが乗り込んできた。そして蝶々さんがキリスト教へ改宗したことをのしり叫び、皆と去って行く。

悲しむ蝶々さんをピンカートンがなぐさめ、ふたりは甘美な愛を語り合うが、式の後ピンカートンはアメリカへ帰国する。

### 第2幕・第1場

ピンカートンがアメリカに帰国して3年、蝶々さんは「駒鳥が巣につく頃には戻って来る」と言ったピンカートンを信じて待ち続け、女中のスズキは蝶々さんが悲しまないようにと祈っている。そんな中、ゴローは新しい結婚相手としてヤマドリ公をしつこく紹介するが追い返され、シャープレスはピンカートンからの裏切りの手紙の内容を伝えようとするが、蝶々さんのピンカートンに対する一途な気持ちと、ふたりの間に生まれた子どもの存在を知ることになる…。

港から突然大砲の音が響き、ピンカートンが乗った船が入港する。

### 第2幕・第2場

蝶々さんは一晩中寝ずにピンカートンの帰りを待っていた。早朝、スズキは蝶々さんの身を案じ、お休みなさるようにと促す。スズキが一人である所にこっそりと現れたピンカートンは、蝶々さんがどんなに彼を信じ愛し続けたかを知り、いたたまれない気持ちになり去って行く。

その後、庭先にピンカートンではなく見知らぬアメリカ婦人が立っているのを見た蝶々さんは、全てを悟り……。

## 出演 CAST



蝶々夫人  
佐々木 アンリ  
ANLI SASAKI



ピンカートン  
岡崎 正治  
MASAJI OKAZAKI



シャープレス  
今野 博之  
HIROYUKI KONNO



スズキ  
荊木 成子  
SHIGEKO IBARAKI



ゴロー  
西島 厚  
ATSUSHI NISHIJIMA



ヤマドリ公  
岡元 敦司  
ATSUSHI OKAMOTO



ボンゾ  
大久保 光哉  
MITSUYA OHKUBO



ケイト・ピンカートン  
東 園己  
SONOMI AZUMA



ヤクンデ  
宮前 暢明  
NOBUAKI MIYAMAE



神官  
中原 聡章  
TOSHIAKI NAKAHARA



役人  
葛西 智一  
TOMOKAZU KASAI



蝶々さんの母  
桑島 昌子  
MASAKO KUWAJIMA



蝶々さんの子  
岡元 エレン  
EREN OKAMOTO

合唱  
北海道二期会合唱団